佐世保市立大野中学校　学校だより　　校訓：至誠をもって　生涯を貫こう

大野一心

NO. 3

令和５年４月１４日（金）　文責：校長　諸熊　修一

第1回目の学年集会を参観しました



学年職員と生徒との最初の出会いを大事にするために、各学年では毎年「学年開き」を行います。１年生と３年生は４月１１日（火）、２年生は１３日（木）に実施しました。どの学年の先生方も、年度当初にあたってそれぞれの思いを伝え、私の講話など足下に及ばないほど、とても素敵な話でした。集会の様子を少しだけ紹介します。

【１年生】

学年主任の中村先生からは、１年生としての心構えの話がありました。特に「学力をつけていくことは大事だが、それと同じように『生活力をつけてほしい』」ということばが印象的でした。その後にそれぞれの学年担当者からの自己紹介がありました。「大野中学校との縁」「ことばの大事さ」「新学期は自分を変えるチャンス」など、それぞれの先生方の個性あふれる話でした。最後に生徒指導担当の深江先生から「決まりを守ってほしい。嘘はつかない。失敗はしてかまわないが、もしそれを隠すようなことがあれば、自分の成長につながらない」という話があり、子どもたちは真剣な態度で先生方の話に聴き入っていました。

【２年生】

担任から順番に自己紹介がありました。トップバッターの原口先生が「自分の好きな食べ物」を紹介したことがきっかけになり、「好きな食べ物シリーズ」で話がつながっていきました。「自分の特技や趣味」「２年生の良さや期待すること」「教師になったきっかけ」などの話をされていく中で、私が感心したのは、２年生の子どもたちの反応の良さです。先生方の話に大笑いをしたり、感心したり、挙手したり、表情豊かな聴き方でした。そこが２年生の良いところなのだろうなと思った次第です。最後に学年主任の宮本先生から、今年度の２学年のキャッチフレーズである「想像力」の提示があり「相手の気持ちを想像しながら生活していきましょう」という話がありました。最後に学級委員長・副委員長からの一言、生徒会役員へのねぎらいがあって終了しました。

【３年生】

最初にアイスブレークを行い、新しく来られた先生方の他己紹介を行っていきました。生徒指導の福田先生からは「１年前の姿と今の姿は格段の違いがある。とても成長している」というお褒めの言葉があり、今年度は、机の周りの整理整頓や「先語後礼」を引き続き実践してほしいという話がありました。進路担当の大川先生からは「進路については今年度も全力でフォローをしていきたい」という話と共に、昨年度の受験の様子や進路希望調査の書き方についての説明がありました。そして最後に学年主任の新名先生から「今年度は特に『自分がされて嫌なことは他人にしない』ということをぜひお願いしたい。学年スローガンである『一歩前に』のように、３年生として様々な場面で一歩前に出て活躍してほしい」という話で終了しました。

それぞれの学年がまとまり、充実した一年になることを願っています！